

# 陳 情 書

令和7年9月4日（木）

福岡県公立高等学校PTA連合会

令和7年9月4日

福岡県教育委員会

教育長 寺崎 雅巳 殿

福岡県公立高等学校PTA連合会

会 長 榎本 菅子

## 陳 情 書

平素から、本県公立高等学校並びに県立学校のための諸施策を推進していただき、深く感謝いたしております。また、本連合会に対して格別のご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、私たちを取り巻く社会環境は、グローバル化の進展に伴う分断や対立の顕在化、生成AIをはじめとする人工知能やビッグデータの急速な発展、気候変動の深刻化、国際情勢の不安定化など、多くの困難と課題を抱えています。加えて、少子高齢化や人口減少の加速、新型コロナウイルス感染症の影響は、私たちの暮らしや価値観、そして子どもたちの将来への見通しにも大きな変化をもたらしています。

こうした予測困難な時代において、次代を担う子どもたちが変化に柔軟に対応し、たくましく生き抜いていくためには、単に社会の流れに身を任せるのではなく、自らの信念を持ち、主体的に考え、探求し、挑戦し続ける力が求められます。そのためには、思考力・判断力・表現力に加え、多様な他者と協働できるバランスの取れた資質・能力の育成が重要です。私たちPTAは、そうした力を育む学校とともに、これからも積極的に学校教育を応援してまいります。

また、情報社会が子どもたちの生活に及ぼす影響はますます大きくなっており、誤情報やネット上のトラブルから子どもたちを守るためにも、「情報モラル」教育の推進が不可欠です。あわせて、自転車利用におけるマナー向上のための啓発・広報活動や、交通安全指導のさらなる充実にも引き続き取り組んでいく必要があります。

子どもたちの健やかな成長を支えるために、安全・安心な教育環境づくりを基本として、学校教育の充実、子どもたちの「ゆめ」の実現、そしてPTA活動の一層の活性化と発展を目指して、次のとおり活動していきます。

### 記

一、学校・家庭・地域の連携を図り、PTA活動の活性化と家庭教育の充実および学校教育の振興に努めます。

一、防災教育や情報モラル教育など安全教育の推進、また、コミュニケーション能力や規範意識、社会参画の態度の育成について、積極的に協力します。

一、自らの将来のキャリア形成を主体的に考え、選択できるよう、子どもたちの学びを支え、「ゆめ」の実現に向けた教育活動を応援します。

一、学校と社会の接続、家庭や地域社会における教育の充実のため、大人が社会に積極的に関わろうとする態度を子どもたちに示すよう、率先して社会活動に参加します。

以上のような課題解決のためには、家庭・学校・地域社会がそれぞれの役割を明確にし、その責任を果たすとともに一層の連携を保つ必要があります。そのためには今後とも教育委員会のご高配、ご指導をお願いするところが大有りあります。

つきましては、諸事情ご賢察の上、次の陳情項目について、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和 7 年 度 陳 情 項 目

- 1 保護者経費負担の軽減（教育活動を充実するための財政措置）について
  - (1) 奨学金給付制度の充実
  - (2) 校納金振込手数料無料の継続
- 2 教育環境の整備・充実について
  - (1) 空調設備整備の促進（特別教室・実習室・食堂）
  - (2) 空調機器の適切な更新
  - (3) 食堂（券売機更新に係る費用の補助を含む）の充実
  - (4) I C T環境の整備促進（無線L A N環境を含む）
  - (5) 体育館等運動施設の整備および更新
  - (6) 外部指導者の導入拡大
  - (7) 公立高校に対するイメージ調査とP R活動
  - (8) 交通の便が悪い学校へのスクールバスの導入
  - (9) トイレ環境の整備
- 3 健全育成（生徒指導を含めて）の充実について
  - (1) スクールカウンセラー及びソーシャルワーカーの全校配置および配当時間拡大
  - (2) S N S対策の強化（S N Sの安全、有効な活用に向けて） 新
  - (3) 薬物乱用防止教育の徹底と青少年健全育成の推進
  - (4) 自転車事故防止のための安全教育の徹底
- 4 教育内容の質的向上策について
  - (1) 養護教諭の複数配置
  - (2) 職員定数の確保
- 5 人権教育及び生涯学習の推進について
  - (1) 発達障がいの生徒への支援充実

※ ゴシック体の所は令和7年度重点項目です